

センター長挨拶



石川由紀子 センター長
地域医療学センター 准教授

医師・研究者キャリア支援センターは、2007年に女性医師支援センターとしてスタートしました。2012年から、支援の対象を女性医師のみならず男女の医師・研究者に拡大し、現在の医師・研究者キャリア支援センターとして活動しています。

当センターは、ワークライフバランスをテーマとした「働き方考えるセミナー」、若手医師や研究者、大学院生間の交流を深め、キャリア形成や研究を推進するための「次世代医師・研究者交流会」、働き方についての思いや考えを共有する交流会である「Jichi Joy Café」等を定期的開催するとともに、キャリア継続に関する問題等について、アドバイザーによる個別相談を行っています。

育児支援部門の保育ルーム「あいらす」は、病児保育、一時託児および夜間保育を行い、仕事と育児の両立をサポートしています。2012年からは自治医科大学・附属病院の全職員を対象とし、さらに2024年度から病児保育に限り教職員以外の下野市民及び下野市在勤者も利用できるようになりました。保育ルームには保育士、看護師に加え、研修を受けた地域の方々にサポート会員になっていただき、温かい保育を実践しています。夏まつり、クリスマス会、研修会等を開催するなど、保護者、サポーター間の交流も図っています。

育児をしながらのキャリア継続に関しては、本学では育児短時間勤務制度を利用することが出来ます。国が定める子が3歳まで利用できる週30時間の時短制度に加え、本学独自の医師・歯科医師を対象とした制度として、2007年から週20時間時短制度、2019年からは週30時間時短制度を、所属長に必要性が認められれば、最長子が小学校3年生終了時まで利用できるようになっています。

職場や育児に関する悩みごとについては、個別にアドバイザーが相談に応じています。また、定期的に職員へのアンケートを行い、職場環境改善に関するニーズを調査し、その中から出来る支援を考え、大学へ提案しています。

キャリア支援へのニーズは多様化していますので、男女や育児の有無にかかわらず、介護などキャリア継続に影響を与えるであろうと思われることに関しても取り組み、より充実した支援体制・活動を目指しています。

当センターを最大限に活用していただければ幸いです。

所在地



自治医科大学 医師・研究者キャリア支援センター
〒329-0434
栃木県下野市祇園2-36-3
自治医科大学2号館2階

TEL.0285-58-7561 内線:2448
FAX.0285-44-8627
E-mail career-support@jichi.ac.jp
URL <http://www.jichi.ac.jp/c-support/>

保育ルーム「あいらす」
TEL.0285-58-7572 内線:2445

JICHI

あなたのキャリアを支援!!



great job!



自治医科大学

医師・研究者キャリア支援センター

Center for Physician and Researcher Career Support

学長挨拶



自治医科大学
永井良三 学長

本学の使命は教育、臨床、研究にあります。教育は個々の学生の持てる能力をできるだけ引き出し、地域医療に貢献する医師の養成を目指しています。臨床は、患者さんを第一に考え、安全、安心、思いやりをもって、個々の患者さんに最適の医療を提供しなければなりません。研究者は独自性の高い研究を遂行し、世界から認められるための努力を惜しみません。いずれも高い理念ですが、考えてみるとこれらは理想であって、現実はそのようにはいきません。個人で努力していても、心が折れて迷路に入り込んでしまうのではないのでしょうか？

人生や仕事で大切なことは継続と出会いです。仕事は継続が大事です。継続していれば、いつかは新たな展開を開くことができます。また、さまざまな人々の多様な価値観と生き方を知った時に、抱えている問題の解決の糸口が見つかるはず。研究もアイデアの交換によって、思わぬ方向に展開するかもしれません。医師・研究者キャリア支援センターは、皆さんが専門職としてのキャリアを続けられるように、多くの施設と情報を提供し、さらに交流の場を用意しています。少しでも困られたら、気軽に相談においでください。

自治医科大学 医師・研究者キャリア支援センター Center for Physician and Researcher Career Support



①次世代育成支援

男女共同参画のもとに若手医師・研究者等のキャリアアップを支援します

「基礎研究と臨床をつなぐ」を目的に、学内交流会を開催しています。また、医学生、若手医師・研究者の多様なキャリア形成や研究をサポートする講演会等も開催しています。



②就業継続支援・復職支援

就業継続支援・復職支援相談を行っています。

仕事と家庭の両立や育児、介護、復職、キャリアデザイン等々について、悩んだときはご相談下さい。大学の様々な部署で実績を積んでいるアドバイザーの中から適切な相談者が担当します。所管部署と調整を図り支援活動を行っています。

情報交換やアイデアを出し合う場としてセミナーや交流会を開催しています。

「働き方を考えるセミナー」は、キャリアに関する先進的な取り組みをされている講師を招へいし、年1回開催しています。

「Jichi Joy Café (JJC)」は、子育てと仕事の両立についての悩みや相談が気軽にできる会であり、年2回開催しています。是非足を運んで下さい。

制度の利用方法や、現場の声を集めたアンケート結果を発信しています。

キャリア支援を促進するため、制度の活用方法やアンケート結果を、ニュースターやホームページで周知しています。

本学独自制度「育児短時間勤務制度(週20時間又は30時間勤務)」があります!

育児・介護休業法で定められた制度の他、本学では週20時間又は30時間の育児短時間勤務を子が小学校就学の始期に達するまで(所属長が特に必要があると認めた場合は小学校3年終了まで)取得できる制度があり、個人の働き方に合わせて申請できます。

マタニティ白衣のレンタルを行っています。

妊娠中でもお腹のふくらみに合せ、ウエスト調節可能なマタニティ白衣、マタニティパンツの無料貸し出しを実施しています。ご希望の方は、当センターまでご連絡ください。



③育児支援

保育ルーム「あいりす」にてサポートします

保育ルーム「あいりす」は、病児保育、一時託児および夜間保育を行い、仕事と育児の両立をサポートしています。2012年からは自治医科大学・附属病院の全職員を対象とし、さらに2024年度から病児保育に限り教職員以外の下野市民および下野市在勤者も利用することができるようになりました。



保育ルーム「あいりす」

ご利用の際には事前登録が必要ですので、まずは保育ルーム「あいりす」へお気軽にご連絡ください。

④地域医療従事医師支援

医学部卒業生に関しては卒後指導部等を中心に対応しています。

わたしたちがサポートします!

当センターでは皆さんのキャリア支援のご相談に応じています。お気軽にお問い合わせください。また保育ルームでは看護師が常駐し園医と連携をとりながら、お預かりの対応をしています。

副センター長



小形幸代 講師



高橋将文 准教授

アドバイザー



上田真寿 講師



上野知奈 講師



小川真規 教授



黒須洋 准教授



小宮根真弓 教授



笹原鉄平 准教授



佐藤篤子 准教授



高柳友紀 講師



藤原寛行 教授



門田行史 准教授



柳沢佳子 教授



渡邊賢治 講師